



2023年8月9日

各位

会社名 エン・ジャパン株式会社
(コード番号 4849 東証プライム)
代表者名 代表取締役社長 鈴木 孝二
問合せ先 管理本部長 土方 敬夫
(TEL. 03-3342-4506)

再発防止策および関係者の処分に関するお知らせ

当社は、2023年7月24日付「特別調査委員会の調査報告書受領及び有価証券報告書の提出予定日等に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、当社連結海外子会社（中国現地法人）である英才網聯（北京）科技有限公司（以下、「英才JV」といいます。）の総経理による不適切な行為（以下「本件」といいます。）が生じた事実を重く受け止めております。

また、当社は、2023年7月24日付「連結子会社の異動（持分譲渡）に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、当社の連結子会社である英才JVの当社が保有する全ての持分を譲渡することを決議しておりますが、類似する案件の再発や新たな不祥事の発生を未然に防止するため、本件の事実関係の調査等を実施した特別調査委員会から受領した調査報告書の内容も踏まえ、再発防止策等を検討してまいりました。

当社はこの度、2023年8月9日開催の取締役会において、本件における再発防止策および関係者の処分を決議いたしましたので、本件の当社連結業績に与える影響額と併せて、下記のとおり、お知らせいたします。

株主の皆様をはじめ、お取引先及び関係者の皆様からの信頼回復に向け、全社をあげて取り組んでまいりますので、何卒ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

記

1. 当社連結業績に与える影響額

本件調査において確認された総経理による英才JVの預金を私的に流用していたものについては、回収可能性が低いと判断し営業外費用として260百万円を計上、本件調査の過程で発覚した社会保険料等が一部未納となっているものについては、販売費及び一般管理費として240百万円計上しております。また親会社株主に帰属する当期純利益は、当社の英才JVに対する持分が51%であることから118百万円減少しております。

2. 再発防止策の概要

(1) 内部監査計画の見直し

重要性の低い一部の海外子会社が内部監査室の内部監査の対象から外れておりましたが、全ての連結子会社を監査対象とするよう内部監査計画を見直します。

(2) 連結決算財務報告プロセスの見直し

連結決算財務報告プロセスの決算財務チェックリストを改善し、全ての連結子会社がチェックリストに沿って十分な証憑を入手し、確認するよう当社管理部門の体制を整備し、運用します。

(3) コンプライアンス意識の向上

すべての連結子会社のコンプライアンス意識をさらに高められるような施策を検討し、継続的に実施いたします。

(4) グローバルホットラインの周知徹底

連結グループの全従業員に対し、グローバルホットラインの仕組みを改めて周知徹底いたします。

3. 関係者の処分

当社では、この度の事態を重く受け止め、指名・報酬委員会の答申を受け、以下の処分内容を取締役会において決議いたしました。

代表取締役社長執行役員	鈴木 孝二	月額報酬の 30%を減額（3ヶ月）
取締役会長	越智 通勝	月額報酬の 15%を減額（3ヶ月）

以上